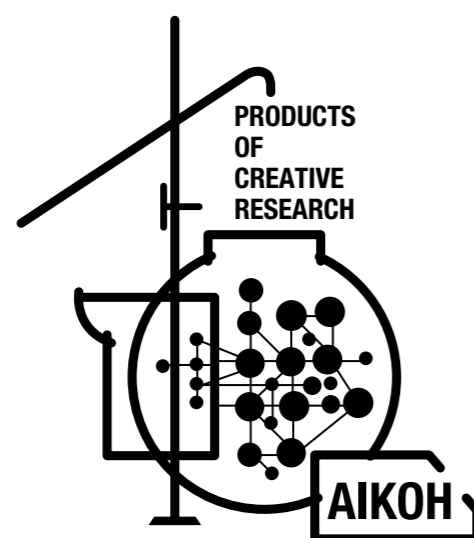


AIKOH Co., Ltd.

会社案内



株式会社アイコー

本 社

〒335-0033 埼玉県戸田市笹目北町13番地23号
TEL (048) 421-8600 (代表) FAX (048) 485-8612

大阪営業所

〒639-2214 奈良県御所市御堂魚棚町1178番地
TEL (0745) 62-1062 FAX (0745) 62-9510

名古屋営業所

〒462-0868 愛知県名古屋市北区憧旆町3-11 GalleryG 3階
TEL (052) 982-7841 FAX (052) 982-7842

<http://www.aikoh-japan.com>



株式会社アイコー

会社概要

社名：株式会社アイコー（英文名：AIKOH Co.,Ltd.）

設立：1966年8月

資本金：2,000万円

役員：会長 上光 達義

代表取締役 田中 康夫

副社長 自見 隆志

取引銀行：三井住友銀行 巣鴨支店

所在地：本社 埼玉県戸田市笹目北町13番地23号

大阪営業所 奈良県御所市御堂魚棚町1178番地

名古屋営業所 愛知県名古屋市北区懂幡町3-11 GalleryG 3階

業種

化学工業薬品製造販売（金属表面処理薬剤）

亜鉛、ニッケル、錫めっき用光沢剤、無電解ニッケル、銅めっき、高耐食性防錆処理皮膜、高速部分めっき法、その他めっき関連処理剤

沿革

1966年 8月 アイコー株式会社と米国 RO.HULL CO.（通称 ROHCO）の合併でアイコーローコ株式会社を東京都台東区に設立。

金属表面処理剤の製造販売を開始する。

資本金を600万円

1968年 4月 大阪営業所を開設する。

1969年 4月 名古屋営業所を開設する。

1981年 8月 ROHCO社はMcGean社と合併しMcGean・ROHCO INC.となる。

1986年 7月 アイコー株式会社が100%の株式を取得し、米国との合併を解消し、アイコーケミカル株式会社に社名を変更する。

2000年 6月 菱三商事株式会社が100%の株式を取得する。

2002年 4月 大阪営業所を奈良工場内に移転する。

2010年 6月 本社を埼玉県戸田市に移転する。

2010年 8月 東都化学工業株式会社が菱三商事よりアイコーケミカル(株)の事業譲渡を受け、社名を株式会社アイコーに変更する。

製品一覧

製品分類		製品名	
前処理剤	脱脂剤	：アイクリーン	
	酸洗剤	：アイシーネ、ウルトラシッド	
	酸洗添加剤	：SHカット、SO-100	
	スマット除去剤	：アイコーAD、アイパロイ、デスマット	
亜鉛めっき関係薬品	亜鉛光沢剤	青化浴	：アイコー
		ジンケート浴	：イワハシ・ブライトナー、スーパージンク
		酸性浴	：アシッドブライト
	6価タイプクロメート剤	有色	：アイディップC
		青色	：アイディップZ
		黒色	：アイディップZB
		緑色	：アイディップOG
	3価タイプ化成処理剤	：アイディップC、Z	
	ニッケル関係薬品	：アイコープロセス	
	錫・半田めっき関係薬品	：アイプレート	
クロムめっき関係薬品	：アイコーCR		
銅めっき関係薬品	：アイコー、アイプレート		
プラめっき・プリント基板関係薬品	：アイコー、アイボンド		
めっき皮膜剥離剤	：アイストリップ		
めっき関係薬品	ミスト防止剤	：AW、ノークロミスト、アンチスプレイ	
	水切り剤	：ショートリンズ	
	マスキング剤	：マスコート	
黒化処理剤	：アイブラック		
化学研磨剤	：アイシーネ		
防錆剤	：アイガード、ラスタレスト		
高耐食性防錆処理皮膜	：ポリシールシステム		
高速部分めっき法	：アイコープロセス		

主要取引先

愛三工業(株)、朝日工業(株)、石塚硝子(株)、茨城亜鉛工業(株)、(株)梅田鍍金工業所、(株)大阪真空機器製作所、加治金属工業(株)、キョークロ(株)、京王電化工業(株)、(株)ケミカルテック、(株)小松製作所、サーテックカリヤ(株)、(株)さくら鍍金、ザマジヤパン(株)、三研工業(株)、JFEスチール(株)、シチズンセイミツ(株)、関根化学工業(株)、(株)大真空、大同特殊鋼(株)、大和工業(株)、大和電化(株)、大和パーカー工業所、高崎亜鉛工業(株)、(株)デンソー、東海鋼材工業(株)、那須電機鉄工(株)、仁科工業(株)、日新ガルバ(株)、日本航空電子工業(株)、日本鍍金工業(株)、日本山村硝子(株)、古河電気工業(株)、本間ゴルフ(株)、(株)ミロク工芸、ヤマハ(株)、(株)ユニゾーン、横浜ガルバー(株) 他